

## 地域福祉と成年後見制度 ～成年後見制度利用促進研修会～



【コーディネーターの紫藤氏】

12月9日(水)、KKRホテル熊本で「成年後見制度利用促進研修会」が開催され、市町村社協、社会福祉施設、市町村行政、地域包括支援センター、県行政等から180名が参加しました。

はじめに、熊本家庭裁判所後見センター家庭裁判所調査官の齋藤紀子氏から、成年後見の申立・選任状況と関係機関との連携について基調説明がありました。続いて、パネルディスカッションでは、コーディネーターとして紫藤社会福祉士事務所の紫藤千子氏、パネリストとして公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート熊本支部相談役の坂井孝臣氏、人吉市社協・人吉球磨成年後見センター成年後見専門員の緒方桂氏、天草市高齢者支援課の浦田さおり氏が登壇し、成年後見制度に関する取り組みの状況と課題等について討議が行われました。社協、行政並びに専門職それぞれの立場から、成年後見制度活用にあたっての課題・葛藤などについて発言があり、参加者からも多数の質問が寄せられ、制度活用の課題共有・課題解決に向けた意見交換の場となりました。



【パネリストの3人】

## 社会福祉法人制度の改革 ～県社協役員・評議員等研修会～



【小笠原副会長による講演】

12月17日(木)、KKRホテル熊本で、本会役員並びに評議員、各種協議会会長など50名の参加のもと、「県社協役員・評議員等研修会」を開催しました。

まず講演があり、全国社会福祉法人経営者協議会の小笠原嘉祐副会長から、「社会保障と社会福祉法人」と題して、最近の社会保障・社会福祉制度改革の動向や課題、社会福祉法等の一部改正による社会福祉法人のガバナンスや財務規律の強化、地域における公益的な取り組みの必要性等について話がありました。

続いて行われた交流・意見交換会には、蒲島県知事も出席され、参加者間の交流を深めるとともに、活発な情報交換が行われました。

## 新規研修 ～職場リーダーの「伝える力」向上研修会を開催～

12月8日(火)・9日(水)の両日、社会福祉施設及び市町村社協の管理職等を対象に、県総合福祉センターで「職場リーダーの『伝える力』向上研修会」を開催し、72名の参加がありました。

本研修会は、今年度からの新規研修として「リーダーシップとコミュニケーション」、「プレゼンテーション技術」、「会議の効果的な進め方」といった観点から、職場リーダーに求められるコミュニケーション能力の技術向上を目的としています。

講師に、アクティブ・サポート・ネットワーク(株)専任講師の秋満直人氏を迎え、事例を多く交えた講義、様々な場面を想定した個人やグループでの演習を行いました。



【講師の秋満直人氏】

参加者からは「職員の育成で悩んでいたことについて、今回の研修で学んだことを生かしたい」「職場リーダーとしての経験が浅く、自信がなかったが、職場で実践していけそう」「あっという間の2日間で、この研修会に参加できてよかった」といった感想が多くありました。

## 合格者383人 ～介護支援専門員実務研修受講試験～

去る10月11日(日)に実施した「平成27年度熊本県介護支援専門員実務研修受講試験」の合格者の発表を12月10日(木)に行いました。また、本会ホームページに正答番号、合格基準を併せて掲載しました。本年度の結果は、申込者3,026人、受験者数2,746人、合格者数383人で、合格率は13.95%(参考:平成26年度17.90%、平成25年度12.18%)でした。

本試験の合格者は、1月7日(木)から延べ7日間の日程で実施する「平成27年度熊本県介護支援専門員実務研修」の全日程を修了後、県に登録申請を行い、登録後に介護支援専門員として実働できることとなります。

## (社)生命保険協会熊本県協会から福祉巡回車(ふれあい号)2台を寄贈



【寄贈された2台の車両】

一般社団法人生命保険協会熊本県協会から、福祉巡回車2台が市町村社協に寄贈されることになり、寄贈先として決定した天草市社協、高森町社協への寄贈式が、12月4日(金)、県総合福祉センター玄関前で行われました。

同協会の加盟各社では、日頃から職員を対象に募金活動を行い、その募金をもとに、車輛寄贈のほか、児童福祉施設や障がい者支援施設への絵本・物品の寄贈など、様々な社会貢献活動に取り組まれています。

なお、福祉巡回車の寄贈は、平成3年から毎年実施されており、通算で66台となりました。寄贈された車輛は、県内各地の市町村社協において、地域福祉活動に有効に活用されています。

## 生活支援サービス提供体制の構築に向けて～生活支援コーディネーター連絡会議を開催～

県央・県北・県南の3ブロックに分かれ、生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)の連絡会議を開催しました。

この連絡会議は、生活支援サービス提供体制の構築に必要な情報や具体的な手法等の共有化を図るとともに、生活支援コーディネーター同士のネットワークを構築することを目的として開催したものです。12月17日(木)にやつしろハーモニーホールで開催した県南ブロックの連絡会議には、生活支援コーディネーターをはじめ、行政・社協の担当者、地域包括支援センターの職員など43名が参加し、生活支援コーディネーターの設置に向けた準備状況の報告や各市町村から提出された協議議題にもとづくグループワーク等を行いました。



【グループワークで情報共有】

## 寄付のお礼 ー九州中央リハビリテーション学院介護福祉学科様ー

11月24日(火)、九州中央リハビリテーション学院 介護福祉学科様からご寄付をいただきました。今回いただいた寄付は文化祭での収益金を寄付されたものです。

ご寄付いただきました浄財は、社会福祉振興基金に積み立て、民間の福祉団体やボランティア活動の支援、社会福祉事業の振興などに有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

## 寄付のお礼 ー東京エレクトロン九州株式会社様ー



【右:伊吹執行役員様 左:松葉常務】

12月3日(木)、東京エレクトロン九州株式会社様からご寄付をいただきました。これまで平成21年から毎年、寄付金をいただいております。今回で7回目となります。この寄付は、同社が各事業所の社員食堂で人気の一品を「マッチングギフトメニュー」に選定し、この代金から10円を募金として積み立て、同額を同社も拠出し、地域の福祉団体等に寄付するという、同社と社員の方々が一体となって取り組まれている募金活動によるものです。

ご寄付いただきました浄財は、社会福祉振興基金に積み立て、民間の福祉団体やボランティア活動の支援、社会福祉事業の振興などに有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

# 各課トピックス

\* お問い合わせは、県社協各課まで

総 務 課	地 域 福 祉 課
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440
<p>◆ホームページ「バナー広告」の募集◆            本会ホームページでのバナー広告を募集しています。            広告の位置 本会ホームページの下部            広告の枠数 最大8枠            広告の規格 大きさ 縦50ピクセル×横146ピクセル            広告掲載料 1か月あたり5,000円            掲載希望期間 1か月単位で、最長12か月まで            ※詳細やお申込みについては、本会ホームページまたは総務課までお問い合わせください。</p>	<p>◆地域福祉推進フォーラムを開催します◆            テーマ「誰もが支え合う地域づくりをめざして」            ～住民による助け合い活動の取り組みと            その可能性について考える～            日 時 平成28年2月2日(火)            会 場 熊本県立劇場 演劇ホール            内 容 基調講演・シンポジウム            講 師 神戸学院大学 リハビリテーション学部            社会リハビリテーション学科教授 藤井博志 氏</p>
施 設 福 祉 課	民 生 課
TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440
<p>◆第58回熊本県保育研究大会開催のお知らせ◆            主 催 県保育協議会・菊池市・菊池市社協・本会            日 時 平成28年2月5日(金)10:00～17:00            会 場 菊池市泗水ホール 他            内 容 記念講演、式典、分科会            講 師 九州ルーテル学院大学 客員教授 大畑 誠也 氏            演 題 「大人(保護者・保育者)が変われば、            子どもは変わる！」            参加者 県内の保育所職員等保育関係者</p>	<p>◆要保護世帯向け不動産担保型生活資金のご紹介◆            福祉事務所が生活保護を必要とすることを認めた高齢者世帯(65歳以上)を対象に、その所有する居住用不動産を担保に必要な生活資金を貸し付ける制度です。貸付には審査があります。            申込者が現に所有かつ居住する不動産(建物・土地)について不動産鑑定士の評価額が500万円以上であることなど、借入には要件がありますので、詳細については各市町村社協および県社協民生課までご相談ください。</p>
福 祉 人 材 ・ 研 修 セ ン タ ー	地 域 福 祉 権 利 擁 護 セ ン タ ー
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	TEL 096-324-5474 / FAX 096-324-5456
<p>◆職場体験事業をご活用ください◆            職場体験事業は、福祉・介護分野に興味を持つ学生や就職を希望する無資格・未経験の方が、職場体験を通して福祉職場への理解を深め、福祉の仕事への就労を促進することを目的としています。            体験の参加対象者は、小学生以上の学生及び一般の方です。事業所には、体験者1人1日あたり5,000円の受入費用を支給します。体験受け入れ希望の事業所は、福祉人材・研修センターまでご連絡ください。(2/26締切)</p>	<p>◆マイナンバーの取り扱いについて◆            熊本県地域福祉権利擁護事業におけるマイナンバーの取り扱いについて、平成27年11月5付け熊社協第1271号「厚生労働省通知を受けての本県における対応指針」及び平成27年12月11日付け熊社協第1447号「日常生活自立支援事業におけるマイナンバー(特定個人情報)の取り扱いについて」にて通知しましたので、マイナンバー通知カードの預かり等に際しては、両通知の留意点を十分に踏まえ、対応くださいますようお願いいたします。</p>
ボ ラ ン テ ィ ア セ ン タ ー	
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	
<p>◆福祉教育推進研究会議のご案内◆            テーマ 「『ともに生きる力』を育むための福祉教育プログラムの展開を考える」            日 時 平成28年1月29日(金) 10:30～15:00            会 場 熊本県総合福祉センター 5階 研修ホール            講 師 日本福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科            准教授 野尻 紀恵 氏            対象者 市町村社協職員、小・中・高等学校教職員、その他福祉教育に関心のある方            参加費 1人2,000円</p>	<p>◆社会福祉施設ボランティア活動推進研修会            ～施設長 管理者編～のご案内◆            テーマ 『地域交流のためのボランティア受け入れとリスクマネジメントについて』            日 時 平成28年2月5日(金) 13:30～16:30            会 場 熊本県総合福祉センター 5階 研修ホール            講 師 京都光華女子大学 健康科学部 医療福祉学科            准教授 石井 祐理子 氏            対象者 施設長、副施設長等の施設管理者・責任者            参加費 1人2,000円</p>